

## 清水駅東地区文化施設整備及び維持管理・運営事業に係る説明会議事録

日 時 平成20年度9月25日(木)  
午後7時から  
場 所 静岡市清水文化センター  
会議室  
出席者 各団体関係者23名  
市職員 7名

### 1 開会 (19:00)

### 2 文化振興課長挨拶

### 3 経過説明 (事務局より)

### 4 意見交換

#### ご意見1

7ヶ月間も大ホールが使用できない期間が生じるのは困る。

新しい施設が完成するまで大ホールを解体しないはずではなかったのか。

6回/年使っているが、そのうち4回は使用できなくなってしまう。

大ホールが使えなくなってしまうことに対して文化振興課はどう考えるのか。

#### 回答1

清水駅東地区文化施設整備事業は、市長のマニフェストにも掲載されている重要な施策になっています。

また、新高校の建設事業につきましても、市の清水商業高校と県の庵原高等学校の統合であり、開校も平成25年の4月と新聞紙上で発表されています。

今回のPFI事業において応募者が無く、スケジュールの変更を余儀無くされたことはとても残念なことだと思っています。教育関係者にも検討していただいた結果、管理棟については新しい施設が出来るまで残すことができるようになりました。大ホールにつきましては当初のスケジュールどおり解体しなければなりません。文化センター全てが無くなってしまうことは回避できました。大ホールの代替使用につきましては静岡市民文化会館やグランシップ等を選択肢として計画していただくようお願いしたいと思います。

## ご意見 2

県内の15団体で活動しており、鑑賞会の企画は3～5年前から多くの関係者の意見等を調整しながら立案し、県内で同じ公演を行っています。

したがって、大ホールが使用できないと全く違った企画に変更して中ホールで行うということは非常に大変なことです。

年配や女性の会員が多いので駅へ行くのも大変なことであり、静岡へ行くことやグランシップを利用することは考えにくいことです。清水テルサは会場として適していない。中ホールを使用した場合、上演料として2倍程度のお金が掛ってしまう。会費制で運営しており、7月から会費を400円値上げしたばかりである。大ホールが使用できなくなることは会の存続に係わることになるので、新しい施設ができるまでは是が否でも大ホールを残してもらうことを強く希望します。

## 回答 2

意見をお伺いし、静岡市民文化会館やグランシップへ行くことが大変であることも分りました。

先程のお話の中で3年程前から企画されるというお話もありました。現在のスケジュールでは大ホールの解体まで3年半ぐらい先になるので、申し訳ありませんが企画内容の検討もお願いします。教育委員会もPFI事業で建設を進めようとしていきますので、文化振興課としても再度検討するようにお願いしますが、今の時点ではこの解体スケジュールで話をしている状況です。

## ご意見 3

今の説明はご理解できません。

この会は40年間先輩から共に育てあげてきたと思っています。

入札ができなかったことや、今後の対応について市の目線はどこにあるのか、高校生のことは大事なことです。市民の活動の場である大ホールのことは約束が真向違うのではないのでしょうか、こういうことだからしょうがない、しかたないではない。

普通の市民にはスポンサーも無く、市からの援助も無い状態であり、3年後の企画なら計画できるんじゃないかと言いましたが、15団体が同じことをやること、静岡県内で同じことをやることに意味があるのに、ステージ数が減ることで文化度が低くなってしまいます。耐震性が良くないと言っていた中ホールを残し、大丈夫だと言っていた大ホールを先に解体するのはどうでしょうか。

中ホールを使用する場合は、客席が減少することから2ステージ行うことになり、上演料も2倍になるので800～1000万円の赤字になってしまいます。市民が中ホールを使って赤字になることに対しどのような手を差伸べてくれるのか、単に他の施設を

探せ、事業に合ったものをやれというのは話しが違って来る。市と私たちは一緒に同じ目線でなければいけないと思う。

高校生の事も大事だし、将来のこともあるので理解しているつもりだが、そこに多くの市民が関わっているので、市民に対する深い考え方を示してほしい。

#### 回答3

文化振興課としても非常に残念なことです。行政としてもいろんな事業があり、全体的な見地からこのような方向で進めていきたいという結果になってしまい、大変心苦しいが今の状況を理解していただくようお願いしたいと思います。

#### ご意見4

大ホールが存在しなくなる空白期間を作らない予定でいて、入札ができなかった事情も分り止むを得ないと思うが、空白期間に対し文化振興課で手当てしてくれる具体案がないものか。

僕らは中ホールの利用者であるが、大ホールが使用できなくなると中ホールの利用率が上がってしまい、思うような利用ができなくなってしまうのではないかと代替を考えなければおかしいのではないかと。

#### 回答4

代替という意味は施設的な意味ではないということでしょうか？

#### ご意見5

施設的な意味でできるならそんなにいいことはない。

#### 回答5

清水文化センターの代替施設として清水駅東地区に新しい施設を建設するので、今の大ホール同等のものを清水区内に考えるのは難しいと思います。この施設は説明会に来られている皆様や市内のいろいろな方の利用もあります。大ホールの利用者が中ホールを利用するようになることは想定しています。昨年度の利用率は曜日によっても異なりますが、大ホールで約50%、中ホールで約53%の利用率となっています。他の施設との併用という選択肢もあるかと思いますが、いろんな形の妥協点を見出してはいただけないものでしょうか。

#### ご意見6

どこかの体育館等を代替として使うこととかを検討したことがあるのか？  
まだ3年後なので今から検討しても間に合うと思いますが。

#### 回答6

体育館を使いホールと同じように鑑賞できるような代替を設けるのは、座席、バトン、音響、舞台照明等の問題を考えると、難しいと思います。

#### ご意見7

大ホールを解体する時期と関連して統合高校の事業に迫立てられているのか？  
学校の開校を1年遅らせることはできないような状況があるんですか？

#### 回答7

高校を統合することも一つの理由ですが、旧の清水市時代から清水商業高等学校の校舎は耐震性が良く無いということから建替えの計画は2度程出ている、高校の移転の計画もあったぐらい校舎の耐震性はあまり良くないということです。耐震性は当ホールよりも悪く、学校統合の話が無いとしてもすぐに行わなければならない事業でありましたが、文化施設の建替えを待つ計画でした。本PFI事業の入札も昨今の資材高騰等により遅れてしまいましたが、教育委員会としてもこれ以上遅らせることはできない事情もありますので、市役所内でぎりぎりの折衝をして中ホールだけでも残すことができるようになりました。また、大ホールは高校の建設プランに支障を与えるということで予定どおりに解体してほしいという事情もありますので、新高校の開校を1年延ばすことは難しいと考えます。

#### ご意見8

清水駅東地区において大地震発生時の津波警戒地域となっているが、津波はどの程度を想定していますか？

#### 回答8

安政の大地震程度の場合0.5m～1.0m程度とハザードマップに掲載されています。

#### ご意見9

それは間違いではないでしょうか？3mはあるのではないのでしょうか？  
清水駅でも警戒宣言が発令されると列車は停車しないで通過して安全を図ることになっています。インドネシアの地震の時には漁船が陸へ走るくらいのものであった。チリの地震でも津波の高さは3mくらいあり、巴川の河口で川底が見えてしまうぐらいのものである。私も、海岸沿いの会社で従業員をいかに守るかで本当に悩んできました。多くの人が集まる場所として清水駅東側は感心しない。東亜燃料の所に土手を造ったが、それで耐えられるか分からない。津波は干潮時の3mと満潮時の3mでは大きな違いがあるので、その地理的な条件を十分に考えて設計してもらわなけ

れば相当の犠牲者が出てしまう。

#### 回答 9

先ほどのハザードマップは、静岡県、静岡市、防災協会等で想定したものです。基本的に海の近くであることも想定しており、自由通路の高さで人口台地を整備して入館する想定です。また、地震に対して県内の建築物は他の地域と比べて 1.25 倍の強度を持たないと建築確認が取れないこととなっており、その点については設計者も十分考慮されたものになります。

#### ご意見 10

新しい設計はもう出来ているのでしょうか？

新しいホールには花道を仮設ではなく常設で設置してもらえないでしょうか？

#### 回答 10

このホールは専用ホールとして考えてはおりませんので、オーケストラのコンサート、オペラ、演劇等、多目的な使い方になりますので、花道を常設することがいいかどうかは判りませんが、花道を無くすつもりはありません。必要な時には花道を事業者側で設置できるようにしますので、仮設の花道でも了解していただきたいと思います。

#### ご意見 11

仮設の花道となる場合は、現ホールの様に客席の上に設置するものなのか、どのような物になるのか？

#### 回答 11

要求水準書において仮設の花道を設けることと定めておりますが、現時点では設計が完成しておりませんので、図面も無くどのような物かは判りません。各事業者がどのような物を提示してくるかは判りません。

#### ご意見 12

岡交流館の解体も同時に行われると認識していましたが、大ホールの解体時期と同時期なのか、中ホールの解体時期と同時期になるのでしょうか？

#### 回答 12

岡交流館につきましては生涯学習推進課の管轄になりますが、教育委員会と生涯学習推進課との話し合いになりますので、確定すれば生涯学習推進課より皆様に説

明があるかと思えます。詳細は生涯学習推進課に聞いていただきたい。

### ご意見 1 3

大ホールが存在しない空白期間は死活問題です。当初は静岡の方にも行っていましたが、仕事で遅くなる方もいるのでなるべく近い所で鑑賞したい、自分達の町で観たいので大ホールができてから鑑賞団体を結成しました。財政的にも大変で苦勞しましたが6～8回/年を42年間継続して行ってきました。演劇にはある程度の広さが必要であり中ホールでは限られてしまい演劇の質が落ちてしまう。中ホールで開催すると2回公演となり、ギャラが2回分、宿泊代、食事代等で1000万円くらい多く支出することになる。会費制で運営しているので紙も節約しており、諸物価の高騰もあるので余裕はありません。グランシップを使用すれば使用料が高くなるだろうし、会員もこの地で開催することを望んでいて、1000人の会員が生活の中に溶け込んだもので、文化を共用し、発信し、楽しんで生活の糧にしている鑑賞団体です。市の方はどのようにお考えなのか、1000万円近いお金を余分に出す余裕は無いので、中ホールで行うことはできません。その間、休観するとしても会員が納得してもらえるかどうか、本来、このような文化問題は市の方で育成しなければならないことだと思いますが、それを独自で行ってきた団体ですので市の配慮をお願いしたい。

### 回答 1 3

中ホールを平成24年7月まで残すように交渉をしてきましたと説明しましたが、全ての方が中ホールを利用してくださいと申し上げているわけではございません。市側もいろいろと考えますが、各団体の皆さんもいろいろな企画を考えていただき、今後も話をさせていただきたいと思えます。

大ホールについては使用できない7ヶ月間が発生してしましますが、その先には新しく文化施設が生まれ皆様方の芸術文化環境が良くなるということもご理解いただきたいと思えます。

### ご意見 1 4

7ヶ月間の空白期間についてお話をしている。

### 回答 1 4

もろもろの事業のなかで空白期間が生じてしまうことは、文化振興課としては心苦しく、大変申し訳ないと思っております。これからどんなことができるかの検討を皆様としていきたいと思っております。

#### ご意見 15

私も施設利用者です。今までのお話は分りますが、学校は地震に耐えられない状況で生徒の命に係わることになっていきますが、今までの大ホール利用者の話は命に別状ないと思います。もちろん気持は分りますがどうしても無理なものやってくれと言ってもそれは市の方でもできないことだったり、我々としてもグランシップが清水文化センター並の料金で使用できるような検討が可能かどうか考えるべきではないでしょうか。そうしないといつまで経っても平行線で話にならないのではないのでしょうか。

#### ご意見 16

30年以上、毎月文化活動をしているので各施設利用者さんの気持ちは分かります。文化を見たり、聴いたりしなくても生きていけるのだから文化に対してむきになるなという考えもあるでしょう。人間として社会で暮らしていくには文化は重要であり、生きていく上でも文化は重要であると思います。7ヶ月間をどのように乗り切るかですが、空白期間も来年からの7ヶ月ではなく3年後の7ヶ月なので、空白期間への手立てについて文化振興課にも考えていただき、いろいろと提示してもらえないでしょうか。ベターな方向を導き出してほしい。

#### 回答 16

3年後の7ヶ月を考え、どんなことができるのかを今後も話し合いを継続していきたいと思います。

#### ご意見 17

空白期間に対する皆さんの熱意は文化振興課に伝わったと思うので、納得できる方策や手立ての提示をお願いしたい。

資料の事業スケジュールについて確認したいのですが、提案書の受付を平成20年12月8日から平成20年12月25日まで行い、平成21年1月9日に決定するのか？

#### 回答 17

平成20年12月8日は提案書の提出日であり、平成20年12月25日は提案内容の評価を行い選考する日です。

#### ご意見 18

提出日から落札者の決定までは約1ヶ月くらいあるのですね？

#### 回答 18

そうです。

ご意見 19

提案書の内容は公表されるのですか？私たちが内容を確認する手立てがあるのですか。

回答 19

提案書の内容は公表しませんが、どんなグループが落札者かは公表します。

ご意見 20

設計に利用者団体の意見は取り入れてもらえる機会はあるのか？

回答 20

大きな平面計画の変更はできませんが、細かな部分についてのご意見を取り入れられる部分があるかと思います。それが今の時点でどこまでかというのは言えません。

ご意見 21

例えば、スクリーンの位置が奥ではなく、あと 5 m 手前じゃないと不便が生じるというような指摘や注文はできるのでしょうか？機会はあるように聞こえてくるのですが。

回答 21

12 月の提案書にはスクリーンの位置等の詳細図面が出されるわけではないので、落札者が決定した後のなるべく早い時期に、図面を基に皆さんと話し合いをしたいと思います。

ご意見 22

今回改められたスケジュールどおりに PFI 事業は進められるのでしょうか。もし今回も実施できなかった場合の想定をしたことがありますか。

回答 22

スケジュールどおりにできない可能性は 0 ではないと思っています。最悪の事態を全く想定していないわけではありませんが、この場で言うことはできません。



### ご意見 2 3

この予定どおりに進めばいいが、もしそうならなかったら施設利用者の不安は大きくなる。

市長や議員を含む市全体の責任は非常に大きいものであるということを頭の隅に置いておいて欲しいと思います。

### ご意見 2 4

不確実情報ですが私に入っている情報によりますと、今回の事業費が 30 億円程度増額されるという情報を聞いておりますが、一部の物価は下がり始めたものもあるようで、そこまで金額を増やす必要があるのでしょうか。

現清水文化センターの規模をそのまま維持できるものになると聞いていましたが、現清水文化センターの大ホール 1700 席、中ホール 500 席に対し、新しい施設は大ホール 1500 席、小ホール 300 席となっているが、小ホールの 300 席は非常にやりにくい席数である。基本的な設計を大きく変えないというお話がありましたけれど、事業費も増額されるのであればもう一度だけ小ホールの席数を見直す検討はできないのでしょうか？

### 回答 2 4

本件の施設規模等については、今年 2 月にもお示しし、いろんな協議をしていただき皆様方にご理解をいただいて 2 月 29 日公告させていただきました。施設規模等については変えてございません。要求水準書では程度という表現をしていますので提案の内容により多少の増減はあるかと思えます。施設規模等については実施方針どおりにしたいと思っています。

### ご意見 2 5

小ホールはいろんな話のなかで 350 席ということだったと思いますが、今回は 300 席になっています。この 50 席の差は大きな変更ではないのですか？

### 回答 2 5

当初は可動席での 350 席というお話をさせていただきましたが、その後、皆様から固定席のご要望をいただき、その際に席数の減も考えられますという説明をさせていただいた上で、皆様からは固定席でしっかりしたホールを建設してほしいというご要望でしたので、途中で実施方針を変更させていただき固定席の 300 席にさせていただきました。

## 5 閉会

本日、皆様から頂きましたご意見を踏まえまして事業を進めてまいります。

PFIに関する書類はホームページにも掲載しますが、各区役所の市政情報コーナー、清水文化センターでも閲覧ができます。また、ご質問、ご意見等ありましたら文化振興課あてにお電話いただければ各担当がお答えいたしますのでよろしくお願いいたします。

本日はありがとうございました。(20:20)